



第10回高木賞（高木賞／高木賞臨床研究奨励賞）募集要項

わが国の皮膚科学・皮膚科診療の向上に貢献することを目的に公益財団法人 マルホ・高木皮膚科学振興財団（以下、当財団）では第10回高木賞（高木賞／高木賞臨床研究奨励賞）を募集します。

詳細は当財団 Web サイト「<https://www.mt-hifukagaku.or.jp/award>」をご参照ください。

◆研究助成の内容

- 高木賞は、1件500万円を上限として最大総額2,500万円（4件以上）を助成します。
- 高木賞臨床研究奨励賞は、1件50万円（最大10件）を助成します。
- 助成金の使途は原則として、当該研究に直接要する物品の購入費用、その他当該研究の実施に必要な費用（外部委託費用を含む）です。飲食等の費用には使用できません。
- 助成期間は、2026年4月から2年間です。

◆対象研究・応募資格

- 高木賞、高木賞臨床研究奨励賞ともに皮膚科領域における診断・予防・治療に直結する臨床研究（疫学調査を含む）あるいは臨床に即した病態研究とし、**特定製品のプロモーションに繋がる研究は対象外とします。**
- 高木賞臨床研究奨励賞では臨床に即した疫学調査、疾患の原因・背景因子調査等を含めた実地の臨床で行われる研究（臨床検体を使用する研究を含む）を奨励し、**研究室内で完結する研究（基礎研究）での応募はご遠慮ください。**
- 応募者は、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医で日本国内の大学もしくは医療機関（クリニックを含む）に所属する個人あるいは研究グループの代表者としてします。
- 応募者は、申請時に満50歳以下とします。ただし、疫学調査を行う応募者に関しては年齢を問いません。
- 1施設（教室／診療科）から複数の応募を可としますが、**個々の応募について所属部門長（教授／部長等）の確認が必要になります。メールでの応募の際、所属部門長等の確認者をccにてご応募ください。**
- 大学院生、学生、企業に所属する研究者は研究グループには所属できますが、応募資格はありません。
- **大学寄付講座からの応募は、特定企業の出資が50%を超えない寄付講座に限り、応募者が同大学の皮膚科診療に携わり、応募される研究の応募確認者が皮膚科診療部門の長であることを条件に受け付けます。**
- 他の財団あるいは法人の助成を受けている／受ける予定の研究は対象外です。ただし、これらの助成を受けている／受ける予定の研究の場合においても、他の助成金との使用相違点が明示できれば、応募可能です。

◆応募方法

下記の「応募に必要な書類」を2025年10月1日～11月30日までにメールでご応募ください。

（送信先：mtoffice@mt-hifukagaku.or.jp マルホ・高木皮膚科学振興財団 第10回高木賞事務局、cc 所属部門長等の確認者）

◆応募に必要な書類

- 応募する研究者の情報を記入した高木賞応募申請書（高木賞／高木賞臨床研究奨励賞 共通 別紙1）
- 高木賞の応募では研究内容や支出想定金額等を記した高木賞研究概要書（別紙2）
- 高木賞臨床研究奨励賞の応募では研究概要を記した高木賞臨床研究奨励賞研究概要書（別紙3）
（当財団 Web サイト「<https://www.mt-hifukagaku.or.jp/award/>」よりダウンロードをお願いします）

◆受賞者の決定及び助成金交付

- 選考委員による書面評価の集計結果に基づき、若手研究者の育成を考慮し、選考委員会で審査後、理事会にて受賞者を決定します。審査は「研究の科学的特色・新規性」「皮膚科領域における診断・予防・治療に対して想定されるインパクト」「研究計画の妥当性（倫理性を含む）」及び「皮膚科臨床に対する直結度」を勘案して厳正に実施します。
- 受賞者には、2026年3月に通知すると共に、**4月11日（土）に東京 品川で開催予定の贈呈式にご出席いただきます。**
- 助成金は、2026年4月に受賞者が所属する医療機関あるいはグループ所定の方法に従い交付します。
- 受賞者が助成期間の途中で異動／転勤になった場合、同じ研究を継続して実施できれば助成先機関は変更できますが、継続実施できない場合は、その時点までの研究内容を下記の「報告並びに発表等」に準じて報告の上、残余助成金を返金していただきます。

◆報告並びに発表等

- 受賞者には、助成期間満了年（2028年）の12月末日までに結果の成否にかかわらず研究結果報告書、収支報告書を提出いただきます。高木賞臨床研究奨励賞も所定の書式にて報告書の提出を要しますが、助成期間満了を待たずに報告書の提出が可能であり、その場合、直近の高木賞（高木賞／高木賞臨床研究奨励賞）から応募ができます。
- 助成期間満了年の次年度に高木賞／高木賞臨床研究奨励賞共に研究結果報告書集を作成し、発刊します。
- 本助成に基づく研究結果を学会あるいは医学雑誌等で公表する場合は、当財団から助成金の交付を受けて行った研究であることを明示していただきます。

（過去の受賞履歴は、当財団 Web サイト「<https://www.mt-hifukagaku.or.jp/winner/>」をご参照ください）